

# 全国から集う！全国で闘う！

## 第11回『日の丸・君が代』問題等 全国学習・交流集会 プログラム

### 2021年 7月18日(日) 全国集会 時程

- 10:00 開場 日比谷図書文化館 地下ホール
- 10:30 開会 開会挨拶
- 10:40 記念講演 岡田正則さん (早稲田大学教授)  
『日の丸・君が代』訴訟とこれからの日本の政治文化  
～学術会議会員任命拒否問題を含めて～

<昼食休憩 12:10～13:00>

- 13:00 ジョニーHさんのミニライブ
- 13:15 報告(I) 東京の闘い
- 13:50 報告(II) 大阪の闘い
- 14:35 報告(III) 全国から 宮城／千葉／神奈川／愛知／広島／福岡
- 15:20 報告(IV) 市民・諸団体から
- 16:20 集会決議採択。行動提起。
- 16:25 閉会挨拶。
- 16:45 銀座・数寄屋橋デモ出発 (東京駅手前鍛冶橋で流れ解散)

### 2021年 7月19日(月) 文科省交渉 時程

- ◇ 場所：衆議院第2議員会館 第1会議室 (地下1階)
- 9:45～ 玄関で、通行証手渡し
- 10:00～11:30 地下第1会議室で、文科省交渉
- 11:30～12:00 まとめと諸連絡
- <「事前質問事項」は本日の配付資料の中にあります。>

# 第11回全国学習・交流集会の資料一覧

2021年7月18日

## A. 実行委員会の資料

|                       |     |     |
|-----------------------|-----|-----|
| 集会プログラム               | 実行委 | A-1 |
| 集会資料一覧表               | 実行委 | 〃   |
| 集会決議                  | 実行委 | A-2 |
| 賛同団体・個人一覧             | 実行委 | 〃   |
| デモコース地図               | 実行委 | A-3 |
| デモ・コール                | 実行委 | 〃   |
| 岡田正則先生講演レジュメ          | 実行委 | A-4 |
| 7月22日文科省交渉事前質問事項      | 実行委 | A-5 |
| 『ルポ「日の丸・君が代」強制』販売のご案内 | 実行委 | A-6 |
| アンケート用紙               | 実行委 | A-7 |

## B. 東京の賛同団体及び発言者の資料

|                                 |    |     |
|---------------------------------|----|-----|
| 逆転勝訴 控訴審小川判決が最高裁で確定             | 東京 | B-1 |
| 「終わり」ではなく新しい一歩へ！！「やっぱりあきらめない」   | 東京 | B-2 |
| 「10・23通達」に基づく過去の処分一覧            | 東京 | B-3 |
| 「10・23通達」関連裁判・人事委審理の状況          | 東京 | B-4 |
| 五次訴訟第1回口頭弁論傍聴案内                 | 東京 | B-5 |
| 五次訴訟提訴にあたっての声明                  | 東京 | B-6 |
| 国連自由権規約委員会に「国旗国歌強制」は規約違反と東京から通報 | 東京 | B-7 |
| 都障労組ニュース                        | 東京 | B-8 |

## C. 大阪の賛同団体及び発言者の資料

|                                   |    |     |
|-----------------------------------|----|-----|
| 2021年大阪での卒業式・入学式等の現状              | 大阪 | C-1 |
| 自由権規約委員会第7回審査 大阪「君が代」レポート         | 大阪 | C-2 |
| 2017年大阪再任用国賠訴訟 控訴審始まる             | 大阪 | C-3 |
| 「君が代」調教NO！松田さん処分取消裁判、コロナ在宅勤務不払い裁判 | 大阪 | C-4 |
| 「君が代」強制と命の軽視。合理的配慮って何 君が代処分撤回！    | 大阪 | C-5 |
| 「君が代」条例から10年、いま、大阪の公教育は？          | 大阪 | C-6 |

## D. 全国の賛同団体及び発言者の資料

|                            |     |     |
|----------------------------|-----|-----|
| えっ！？サービスじゃないんですか           | 宮城  | D-1 |
| 千葉高教組「日の丸・君が代」対策委員会の石井泉です。 | 千葉  | D-2 |
| 神奈川からの報告                   | 神奈川 | D-3 |
| 愛知・名古屋からの報告                | 愛知  | D-4 |
| 広島からの報告(別紙資料付き)            | 広島  | D-5 |
| 福岡からの報告                    | 福岡  | D-6 |

## E. 市民・賛同諸団体及び発言者の資料

|   |     |     |
|---|-----|-----|
| 明成社(高校「総合歴史」)を不採択に追い込もう！                | 諸課題 | E-1 |
| 小学校養護教諭分限免職取消裁判～指導力不足教員研修というパワハラ        | 諸課題 | E-2 |
| 五輪読本に関し、違法不当な都教委等を訴える会                  | 諸課題 | E-3 |
| 新型コロナ感染症が拡大したからオリンピック・パラリンピックに反対なのか？    | 諸課題 | E-4 |
| 2016-2020天皇「代替わり」反対運動について～「おわてんねっと」を中心に | 諸課題 | E-5 |
| 今、あらためて「日の丸・君が代」と天皇(制)の関係性を問う           | 諸課題 | E-6 |
| 川崎の教科書問題と情報公開請求訴訟について                   | 諸課題 | E-7 |

<集会決議> コロナ感染下での「日の丸・君が代」強制と

GIGA スクール構想による「人材カタログ」教育に反対する（案）

昨年1月から日本で新型コロナウイルス感染が広まった。当時の安倍政権は、2月末突然全国一斉休校を要請し、年度末の学校現場は大混乱した。それでも、卒・入学式では、他の歌唱等は削除される中、「日の丸・君が代」だけは実施された。今春の卒・入学式でも同じであった。子どもたちの健康・命より「日の丸・君が代」実施が第一になったのである。

昨年3月末、東京五輪の1年延期が決まった。しかしその後も、コロナ感染は収まらず、安倍首相は8月に辞任し、「安倍政治の継承」を掲げる菅政権が誕生した。その菅政権が最初にやったのは「日本学術会議」への6人の学者の任命拒否だった。いまもって理由を明かにしないが、6人はいずれも改憲や軍備増強に批判的な学者達だった。この任命拒否は明らかに、「日の丸・君が代」強制・処分の延長線上にある。政治が学校教育から学問の分野にまで露骨に介入してきたのである。これは、日中戦争前夜の滝川事件や天皇機関説事件の現代版に他ならない。

こうした中、昨年7月、大阪で開かれた「第10回全国学習交流集会」では、コロナ禍に乗じて進められつつある<GIGA スクール構想>に対する問題点が指摘された。それは一言でいえば、教育機関のすべてで子どもたちを「人材」として管理し、ICT技術を駆使して幼児期からの「個別学習計画」を策定し、蓄積した情報で個々の人生を政府と財界で管理する「人材カタログ」作りに他ならない。もはや教育は「人格の完成」でもなければ、「真理と平和を希求する人間の育成」でもなくなっている。

しかし、その先頭を走る大阪市で、それに危機感を抱く小学校校長が、5月に「豊かな学校文化を取り戻し、学び合う学校にするために」という「提言」を大阪市に出した。その中で彼は「学校は、グローバル経済を支える人材という『商品』を作り出す工場と化している」と述べている。「GIGA スクール構想」への根本的な批判が起きてきたのである。

さらに、「日の丸・君が代」については、今年2月、河原井さん・根津さんの「君が代」不起立停職6月処分は違法という高裁判決が、最高裁で決定された。これにより、大阪の3回不起立で免職などという条例は凍結か廃止されるだろう。また3月には再処分と2014年以降の新たな処分の取り消しを求める「五次訴訟」が提訴された。

学術会議問題では、今年4月の学術会議総会の声明で、6人全員の即時任命が要求され、粘り強く闘われている。教科書問題では、長年の闘いにより昨年右翼的な「育鵬社」の採択は段階を画して減少した。

コロナ感染は未だ収束していない。また、専門家から「普通はない」、「無観客が望ましい」という提言まで出されたにもかかわらず、菅政権は東京五輪を「有観客」で強行し、子どもたちの動員も強行しようとした。しかし、子どもたちの健康・命より東京五輪を第一とすることに対し、多くの人々が声を上げ始め、動員中止の自治体が相次いだ。また、コロナ感染は収まらず、東京都は4回目の「緊急事態宣言」を出さざるを得なくなった。五輪は「無観客」となり現代版「学徒動員」も消し飛んだ。一方「決め手」としたワクチン接種もここに至り滞<sup>とどま</sup>ってきた。それでも菅政権は「緊急事態」下で東京五輪を強行しようとしている。もし強行すれば、大きな犠牲と失敗を引き起こす事になるだろう。

だからわたしたちは、「日の丸・君が代」強制反対、GIGA スクール構想反対、さらに学術会議任命拒否反対、右翼的教科書採択反対、また東京五輪強行反対の為に、粘り強く闘う事をここに決議する。

2021年7月18日

第11回「日の丸・君が代」問題等全国学習交流会参加者一同

## ■団体賛同

アイム'89 東京教育労働者組合 板橋高校卒業式事件から「表現の自由」を目指す会  
 学校と地域をむすぶ板橋の会 河原井さん根津さんらの「君が代」解雇をさせない会  
 河原井さんと味噌づくりと憲法学習会 言論・表現の自由を守る会 再雇用拒否撤回を語りつぐ会  
 多摩島嶼地区教職員組合 東京・教育の自由をすすめる会 東京都障害児学校労働組合  
 都教委包囲首都圏ネットワーク 都教委を訴える会 特別区教職員組合 HOWS  
 「日の丸・君が代」強制に反対し子どもと教育を守る会 練馬の教育を考える会  
 予防訴訟をひきつぐ会  
 千葉学校労働者合同組合 千葉高教組「日の丸・君が代」対策委員会 ひょうたん島研究会  
 個人情報保護条例を活かす会 情報公開制度を活かす川崎市民の会  
 子どもと教科書市民・保護者の会  
 池北・豊島「君が代」処分を撤回させる会（まっすんサポーターズ） 梅原さんを支援する会  
 奥野さんを支える叫ぶ石の会 教職員なかまユニオン グループ ZAZA  
 支援学校の君が代不起立応援団 高槻「日の丸」「君が代」の強制に反対する会  
 辻谷処分を撤回させるネットワーク（T ネット） 「日の丸・君が代」強制反対大阪ネット  
 「日の丸・君が代」の強制に反対する阪神連絡会  
 改憲・戦争阻止！教え子を再び戦場に送らない広島教職員 100 人声明  
 憲法=9 条改憲に反対し、改憲教育基本法を許さない！実行委員会・福岡  
 D-Tac 君が代処分撤回松田さんとともに  
 許すな！「日の丸・君が代」強制 止めよう！安倍政権の改憲・教育破壊 全国ネットワーク  
 以上 37 団体

## ■個人賛同

青木茂雄 秋山良一 安達三子男 新井史子 石川紀美子 石川徹 石川豊子 伊豆ハルミ 乾喜美子  
 今井秀郎 井前弘幸 岩木俊一 岩野政樹 岩本幹治 梅原聡 榎本豊 大友美雪 大町英三  
 岡田英顯 奥野泰孝 小野政美 笠松正俊 片岡洋子 金子恵子 金丸博 萱場元 川崎壽江  
 川村晁生 河原井シゲル 河原井純子 菅野幸枝 北村小夜 木村幸雄 工藤哲 倉澤憲司 黒田伊彦  
 小池久夫 小林裕 小綿剛 近藤順一 斉藤義子 榊原合 榊原正明 佐々木啓征 佐藤訓子  
 佐藤茂美 志村洋子 高橋智子 高橋秀男 田子栄一 田中直子 田中七重 田中清味 武村恵理  
 寺尾光身 寺本勉 土井武文 中川信明 中沢浩二 永井栄俊 二本柳実 根津公子 野沢真砂子  
 長谷川康夫 花輪紅一郎 林聰 深澤裕 福島進 福島博子 藤原立子 本多和代 牧江寿子  
 増田博一 榊田幸子 松田幹雄 光本敏子 みつはしひさお 密山純子 森山薫 山口広 山口洋子  
 山田一彦 山田巧 山田勝 山田肇 山本礼治 米山良江 渡部秀清 匿名 3 名

以上 91 名（7 月 14 日現在）

2021年7-18全国学習・交流集会デモ(16:45~17:15)

(目的) 主に以下の項目について訴えるため

- ①「日の丸・君が代」強制反対
- ②GIGAスクール構想による「人材カタログ」教育反対
- ③コロナによる「緊急事態宣言」下での東京五輪強行反対

先頭横断幕

|                              |
|------------------------------|
| 日の丸・君が代強制反対！<br>若者を再び戦場に送るな！ |
|------------------------------|

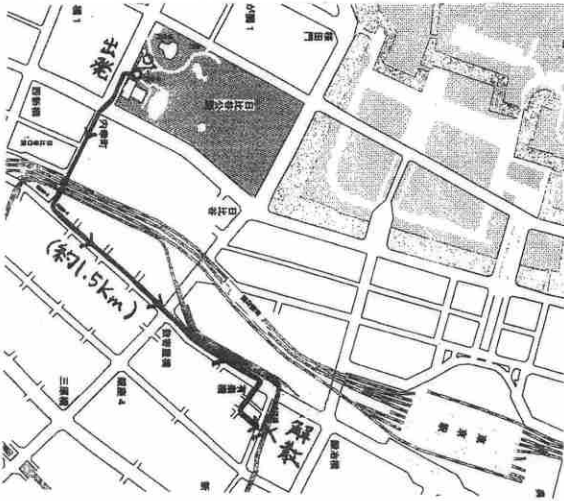
(参加) ①全国からの参加者、②市民団体・個人、③教組・労組関係

(注意事項)

- ①感染防止のため、間隔をあけてデモをしましょう。
- ②右翼などの挑発には乗らず、整然とデモを貫徹しましょう。
- ③腕章をまいた実行委員と弁護士が付きます。何かあったら連絡してください。

(デモコース: 約 1.5 キロ)

日比谷公園 → 東電前・JRガード → 銀座通り → 股骨屋橋 → 習志野児童遊園



## 7.18 当日デモコール

- ・「日の丸・君が代」の強制反対！
- ・「10・23 通達」を撤回しろ！
- ・ 学術会議の 6 名に対する任命拒否を許すな！
- ・ 教員免許更新制を廃止しろ！
- ・ オリ・パラへの児童生徒の観戦動員をやめろ！
- ・ 80 万人の子どもたちに「オリパラ観戦」を強制するな！
- ・ オリンピックから子どもの命を守れ！
- ・ オリンピックをやめろ！中止しろ！
- ・ コロナを利用した国家支配を許すな！
- ・ コロナを利用した I T 化を許すな！
- ・ 教育の自由を守り、取り戻すぞ！
- ・ G I G A スクール構想を許さないぞ！
- ・ コロナ感染者の見殺死を許さないぞ！
- ・ コロナ感染者を入院させろ！
- ・ 赤木文書を全て、公開しろ！
- ・ 小池都知事は秋の選挙に出るな！
- ・ 東京都民を裏切るな！

「日の丸・君が代訴訟」とこれからの日本の政治文化  
——学術会議会員任命拒否問題を含めて——

A-4

2021.07.18 / 「日の丸・君が代」問題等全国学習・交流集会

講師：岡田正則（早稲田大学法学学術院）

1 はじめに

2 「日の丸・君が代訴訟」で提出した「鑑定意見書」

- (1) 前史——これまでどのような事件で「鑑定意見書」を書いてきたか
- (2) 裁判所に提出した鑑定意見書（懲戒処分取消訴訟、再雇用訴訟）
- (3) 何を書いたのか
- (4) 裁判所の判断（例：再雇用訴訟）

3 日本社会の政治文化

- (1) 強力な文化輸出国（中国）の周辺国としての日本
- (2) トップダウン型の近代化に適合した政治文化
- (3) 日本国憲法の制定による変化
- (4) 立法と行政と司法の関係
- (5) 思想及び良心の自由、学問の自由、教育を受ける権利の保障

4 日本学術会議会員任命拒否問題

- (1) 首相による学術会議会員任命拒否の違憲性と違法性
- (2) 日本における「学術と政治」
- (3) この間の動向

5 これからの日本の政治文化

### 《資料1》日本国憲法

第6条 天皇は、国会の指名に基いて、内閣総理大臣を任命する。

2 天皇は、内閣の指名に基いて、最高裁判所の長たる裁判官を任命する。

第15条 公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利である。

第23条 学問の自由は、これを保障する。

第26条 すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

第65条 行政権は、内閣に属する。

第72条 内閣総理大臣は、内閣を代表して議案を国会に提出し、一般国務及び外交関係について国会に報告し、並びに行政各部を指揮監督する。

第80条 下級裁判所の裁判官は、最高裁判所の指名した者の名簿によつて、内閣でこれを任命する。

### 《資料2》日本学術会議法

日本学術会議は、科学が文化国家の基礎であるという確信に立つて、科学者の総意の下に、わが国の平和的復興、人類社会の福祉に貢献し、世界の学界と提携して学術の進歩に寄与することを使命とし、ここに設立される。

第1条 この法律により日本学術会議を設立し、この法律を日本学術会議法と称する。

2 日本学術会議は、内閣総理大臣の所轄とする。

3 日本学術会議に関する経費は、国庫の負担とする。

第2条 日本学術会議は、わが国の科学者の内外に対する代表機関として、科学の向上発達を図り、行政、産業及び国民生活に科学を反映浸透させることを目的とする。

第3条 日本学術会議は、独立して左の職務を行う。

一 科学に関する重要事項を審議し、その実現を図ること。

二 科学に関する研究の連絡を図り、その能率を向上させること。

[中略]

第7条 日本学術会議は、210人の日本学術会議会員（以下「会員」という。）をもつて、これを組織する。

2 会員は、第17条の規定による推薦に基づいて、内閣総理大臣が任命する。

3 会員の任期は、6年とし、3年ごとに、その半数を任命する。

[中略]



第 17 条 日本学術会議は、規則で定めるところにより、優れた研究又は業績がある科学者のうちから会員の候補者を選考し、内閣府令で定めるところにより、内閣総理大臣に推薦するものとする。

〔中略〕

第 25 条 内閣総理大臣は、会員から病気その他やむを得ない事由による辞職の申出があつたときは、日本学術会議の同意を得て、その辞職を承認することができる。

第 26 条 内閣総理大臣は、会員に会員として不適当な行為があるときは、日本学術会議の申出に基づき、当該会員を退職させることができる。

〔後略〕